

令和 7年度

7月号

学校だより



笠田高校マンスリータイムズ



6月17日(火)みんなの食堂「もぐもぐ」もぐもぐカフェボランティアに本校生徒が参加しました。本校では、地域連携としてボランティア参加を推奨しています。この日も夕方遅くまで頑張ってくれていました。



6月19日(木)和歌山県立橋本体育館にて、和歌山県主催の「応募前企業ガイダンス」が開催されました。これは、高校生の求人が開始される前に就職を希望する生徒と県内企業が会する場を設け、生徒の県内企業に対する理解を深める機会を提供するために行われるものです。伊都地方の高校生を対象に行われ、本校からは22名の生徒が参加しました。事前にエントリーした3社の説明を受け、事業内容や仕事の内容について熱心に説明を聞いていました。



6月20日(金)、ソフトボール部の監督と選手3名が、かつらぎ町長を表敬訪問しました。県高校総体11大会連続54回目の優勝を飾り、全国大会出場を決めたことを報告し、中阪町長様からは、心技体のどれかが欠けてはいけません。練習はもちろん、日常生活から気をつけていく必要が

あるとお話をいただきました。色々なお話をいただき、顧問を含めた部員一同、気分が良かったです。かつらぎ町の皆様、いつも温かい応援ありがとうございます。全国大会では一戦必勝で頑張ってもらいます。



7月2日(水)期末考査後、全国、近畿大会出場クラブおよび高校野球の壮行会を行いました。全国大会に出場するソフトボール部、商業アドバンス部、近畿大会に出場する水泳競技、軽音楽部の各部長より大会日程が伝えられました。校長先生、生徒会長からの激励の言葉の後、野球部主将、ソフトボール部主将が選手を代表して意気込みを語ってくれました。



7月7日(月)、2年生商業科の授業「笠高マルシェ」での販売実習で、笠田駅前にある「デイサービスセンターえびすかつらぎ」様にお邪魔しました。先に行われた販売実習のチラシをみて、ぜひ直接販売に来て欲しいと、依頼いただきました。わずかな販売時間でしたが、販売実習に行った生徒も「沢山買ってくれたので嬉しい」と達成感を味わい、買ってくださったお客様も「高校生の若いパワーをもらって嬉しい」と嬉しい声をいただきました。



7月10日(木)、夏の全国高校野球和歌山大会の開会式がありました。本校は部員が7名しかいないため、紀北農芸高等学校と合同で出場しました。翌11日、対那賀高校戦、3-12(7回コールド)で惜しくも敗戦しました。